

「東北電力グループ AI 基本方針」の策定について
～適正な AI 利活用に向けた基本姿勢を明確化～

当社は、AI 技術の発展や社会への浸透が加速している状況を踏まえ、適正な AI の利活用の推進に向けた基本的な考え方を明確にすることを目的として、本日、「東北電力グループ AI 基本方針」を策定いたしました。

近年、生成 AI をはじめとして、企業における AI の利活用が広がっており、当社グループにおいても、業務の効率化や高度化など、業務への AI 適用の機会が今後さらに増加していくと見込んでおります。

一方で、AI の高度化や利用範囲の拡大に伴い、情報の適切な取り扱いや AI が生成した内容に対する信頼性への配慮、権利保護など、社会的影響に配慮した対応の重要性が高まっており、経済産業省および総務省が示す「AI 事業者ガイドライン」でも、AI を利活用する事業者に対して、リスクを考慮した適切なガバナンスの実践が重要視されております。

このような背景を踏まえ、当社グループでは、AI の適正な利活用に向けた意識の醸成およびグループ全体での共通認識の明確化を図るものとして、本方針を取りまとめました。

当社グループは、今後も AI を取り巻く社会環境や技術動向の変化を注視し、本方針の内容について必要に応じて見直しを行いながら、適正な利活用の定着に向けた取り組みを継続してまいります。

以 上

(別 紙) 東北電力グループ AI 基本方針